

お世話になっております。

前回より米国 カリフォルニア州の高齢ドライバー事情をご紹介していますが、今回その後編として、アメリカ自動車協会（AAA）*1 が高齢ドライバー向けに行っている支援プログラムを一部紹介します。

*1： American Automobile Association、日本では JAF（日本自動車連盟）に相当する組織

（1）CarFit

AAA、全米退職者協会（AARP）*2、及び米国作業療法学会（AOTA）*3 が共同実施している高齢ドライバーの安全運転を支援するプログラムです。

高齢者が自身の車にフィットしているか（座席の位置やミラーの角度等）を確認し、改善のためのアドバイスを行います。

米国全土で実施され、運営は研修を受けたボランティアによって行われています。

*2： American Association of Retired Person

*3： American Occupational Therapy Association

（2）Roadwise

AAAが実施する交通安全に関する知識や情報を習得できる高齢ドライバー向けの通信教育で、オンライン上で受講出来ます。

その内容は安全運転を続けるための基礎知識から、アルコールや薬が運転に及ぼす影響等多岐に亘ります。受講完了により、多くの州で保険料の割引サービスを実施しています。

（3）SeniorDriving.AAA.com

高齢ドライバーが安全運転を続けるための情報を掲載したAAAのWEBページです。

医学的な観点から見た病気が運転に及ぼす影響、体の衰えをサポートする機能や装備のついた車両の検索機能等、

様々な観点から高齢ドライバーのための情報を発信しています。

高齢ドライバー自身に向けたページだけでなく、その家族のための情報を掲載したページもあります。

家族が知っておかなくてはならない知識、コミュニケーションのとり方、今後のプランの立て方などが細かく記載されています。

日本で高齢ドライバーの家族が運転をやめさせるために苦慮しているというのをよく聞きますが、

このページでは高齢ドライバーを一律に危険と決め付けるのではなく、

運転の目的や能力をもとに安全に移動が出来る最良の選択肢を見つけましょうという趣旨でページが構成されています。

日本ではいかに運転をやめさせるかという点ばかりに焦点があたっていますが、

米国では高齢ドライバーに寄り添った提案をしているように感じられます。

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、下記よりお願いします。

▼登録内容編集

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/tf.php?id=149239601>

過去に配信したメルマガは、以下 URL よりご覧になれます。

▼バックナンバー

<http://www.jaef.or.jp/7-mail-magazine/index.htm>